



N.S.ニュース速報A

NSDAP/AO : PO Box 6414

Lincoln NE 68506 USA

www.nsdapao.org

#1087

13.01.2024 (135)

ミヒャエル・キューネン (Michael
Kühnen)

政治的な兵役： SAの伝統と精神

第10回

BE MERCILESS !

戦いに励み、勝利に励む-これが国家社会主義革命を完成させる方法である！

政治的な兵士は、タフでなければならない：なぜなら、その闘いは犠牲的な歩みであり、あらゆる弱点、ブルジョア的な誤解、恐れ、あいまいさを自分の中で克服した者だけが、うまく耐えることができるからである。

我々の階級での闘争は、真に兵士的な人間であり、人生に対する英雄的な態度を実現する者だけが生き残る選択プロセスであり、これらの者は、新しい帝国の担い手として真に運命づけられた国家の戦闘エリートを形成する！

我々の国家のトップには、国家を餌場として悪用しようとする大物ではなく、戦いの日々で無私、不動、強靭さを学んだ軍人的指導者たちがいるはずだ。そして、この国家社会主義国家は、心ない官僚の雇い人や魂のないキャリアストによって内外に守られるのではなく、茶色のシャツを着た理想主義的な戦士たちによって守られる！

しかし、政治的兵士は、ドイツ民族共同体の敵や党の敵に対しても強靭でなければならない。国家社会主義革命が、中途半端な手段やブルジョア的妥協に陥ることは二度とあってはならない！民族共同体の生活のあらゆるレベルにおいて、党はドイツ国民を真のフォルクスゲノセンとなるように教育し、このようにしてあらゆる善意の人々の協力と支持を獲得するのだが、SAもわが国の戦闘民族と同様に、戦闘と教育の両方の使命を担っている。SAは、SA精神の生きた実例を通して、国民を教育するのである。強制的な同意は偽善への第一歩であり、そこから内なる拒絶、しかし常に人間の劣等感があまりにも早く現れる。本当に納得したドイツ人だけが、人民の真の同志となることができたのです。抑圧と恐怖では、人民の共同体を作ることはできない。党の再建作業の基本（新しい国家のために人民大衆を自発的に獲得すること）についてのこの知識は、権力の乱用を防ぐものである！

でも、それ以外にもあるんです：

そうではなく、意識的かつ意図的に害を与え、妨害し、裏切ろうとし、古い特権を維持し、取り戻そうとする人民の反動的な敵なのだ！

反動にはいろいろな顔がある。反対側の理想主義者によって担われる公然たる抵抗は、その最も同情的なものである。しかし、我々に対するこのような闘争形態は、闘争の最初の時期の経験が教えてくれるように、我々の闘争の年月の中でますます押し戻され、反対側の闘士たちは、我々にますます納得し、正しい側に勝ち取ることができるようになるであろう。

そこで残るのは、反動のフロントコア、扇動者、首謀者、旧体制の直接的な受益者である。我々の政治的兵士は、彼らに厳しく接し、二度と信用してはならない：

大物やそのブルジョワに対抗できる唯一のものは、無慈悲な闘争と勝利

であり、ドイツの国民生活から彼らを完全に排除することなのである。ハルツブルグ戦線とポツダムの日は、1934年6月30日と1944年7月20日のように、繰り返してはならないし、今後も繰り返さないであろう。労働者、兵士、指導者の国家-わが国家社会主義人民国家-だけが、国家社会主義革命を実現する。この国家においては、ボンクラ、ブルジョア、寄生虫は、もはや存在してはならない。彼らは、歴史的失敗、人民への裏切り、鈍感な唯物論、偽善的エゴイズムによって、人民の共同体から排除されているのである！

反動とブルジョアの傀儡の主人たちに対して、政治的兵士の最後にして最後の戒めは、「無慈悲であれ-そうすれば、革命の完成とその最終的勝利を確実にする」である！

来日中のサ

National Socialist volksstaat !

国家社会主義は、人間を、文化を創造する生物学的気質を持つ自己責任の**自然存在**と定義し、おそらく人類史上初めて、あらゆる信念やイデオロギーを超えて、人生の現実に対応する真実の人間像を与えています。これは、国家社会主義者の世界観の実際の核心である。生物学的な文脈で考えることで、イデオロギー的な希望的観測よりも自然な知識の優先順位を高めるのである。しかし、この定義は、私たちが目指す国家社会主義にとって、具体的にどのような意味を持つのだろうか。

最初の気づきは、人間は自然の存在であり、宇宙の他のすべての生き物と同様に、自然の法則に従うということです。このことは、ありふれた自明な事実のように聞こえますが、この認識は、実質的に他のすべての思想や精神体系、イデオロギー、信念によって否定または無視されています。しかし、生物学的種である人間が、その生命の生物学的基盤である自然の法則を無視し続け、あるいは常に違反し続けるならば、それは人間の自滅につながるのです。今日の環境破壊と、それに伴う人間の自然への介入による多くの動植物種の絶滅は、このことを明確に示す警告のサインである。

しかし、これは第二の洞察につながります。私たちが知っている他のすべての生命の形態とは異なり、人間は自然の本能だけに従うのではなく、自然の法則とそれによって決定される人生の現実に適応することを余儀なくされるのです。

人間は自分自身に責任がある！彼は、自然に逆らって生き、自然を自分に「従属」させ、強姦し、搾取し、自分を「創造の主」と誤解し、生物種としての自らの生存を危うくする（ように見える）自由も持っているのです。これはまさに、彼がその歴史の長いエポックで行ってきたことであり、絶えず増大するエネルギーと無意識のうちに破壊的で自滅的な怒りをもって。しかし、彼はまた、-そして、これこそが国家社会主義が彼に要求することである-自然とその法則と調和して自発的に生き、それによって、自分の種を保存し発展させることもできる。

それは、種の保存と発展という自然の基本的な法則である。人間においては、もちろん、後者は、高度な交配による生物学的な性質だけでなく、何よりも文化的な創造の過程において表現されるものである：

走るため、戦うため、カモフラージュのためなど、他の身体的器官が種の存続に役立っているのと同じように。- というのも、人間は肉体的にはむしろ弱い生き物であり、そうでなければ生存のための戦いで敵に優る、あるいは同等になるような身体的器官はほとんど持っていないからです。したがって、人間が共同体としてより大きな集団を形成し、文化を築き上げるという素質は、超自然的な贈り物ではなく、種としての人間の生存を可能にするという目的にふさわしい生物学的特性なのである。国家社会主義者は、文化を創造する人間のこの生物学的な素質を、その目的に対応した形で実際に適用することを保証する任務を自らに課しているのである。

同族の生存、それが国家の目的である。

しかし、これまで見てきたように、種の保存に加えて、種の発展（高次の発展）は、生き方として、人間にも定着しているのです。すべての人類や民族がこの道を歩んできたわけではありません：ある民族は石器時代の生活様式に留まり、ある民族は外的な衝動によってそうせざるを得なかっただけである。しかし、白人は、アーリア人種と呼ばれるように、最初から文化的創造の道を歩み続け、ますます嵐のように、それは明らかに彼らの

性質と魂に深く対応している。

だから、国家社会主義は、文化的発展もその保護下に置くのである。このようにして、自然と文化の間の緊張の分野で起こりうる2つの極端さを回避するのである：

また、「自然に帰れ」という戦いの叫びの下で、文化的秩序を解体し、石器時代の生活様式に戻すことも、それがいかに「自然」であろうと、望んでいない！国家社会主義国家は、人間を自然に従って、つまり、文化を創造する生物学的気質を持つ自明の自然存在として組織する。

同時に、人間は、自然的存在であれ、文化的存在であれ、常に第一に共同体としての存在であり続けるのです：種の保存と種の開発は、あらゆる人間共同体がその構成員個人を通してのみ機能することができる限り、確かに個人の課題であるが、どちらも個人を存続させ、その人生に価値と意味を与える人々の共同体を背景としてのみ意味を見出す。

私たちは、家族、氏族、民族、人種という自然的共同体と、男性組合、国家、国民、帝国という文化的共同体を区別しています。なぜなら、人間は自然的な人間でも文化的な人間でもなく、常にその両方であり、たとえその性質上、程度の差はあれ、例えば、女性は主として自然的な人間であり、したがって自然的共同体の魂であり、男性はむしろ文化的な人間であり、したがって文化的共同体の魂である。

したがって、人間共同体の最小の自然細胞は家族であり、その中心には女性と子供がいる。しかし、文化的発展の実際の基礎は、それに応じて、あらゆる高度の発達した国家存在の前提条件として、男性組合にある。国家社会主義運動は、党と国家社会主義女性協会の共同作業において、人民共同体の創造者であり、同時に、男性同盟の生命形態において、国家の担い手でもある。したがって、我々の共同体の作業と闘いの目標は、国家社会主義人民国家であり、そこでは、古代以来初めて、自然と文化は、その自然の補完と相互浸透を再び見出し、再びそれを見つけるであろう-我々の人類種の生存とより高い発展、したがって新しい千年の高度文明の奉仕において、だ！

それが私たちの夢であり、私たちが戦うことなのです。

この国家社会主義の人民の未来国家において、SA-ドイツ民族の政治的兵士の生命体として-は、その地位を見出すであろう。これは、人民と党のあらゆる部門にその場所を割り当てる、国家社会主義の根本的な問題から生じるものである：

この構造、この人々の共同体は、我々の文化の生存と種としての適切な発展に何を貢献できるのか、また、そのメンバーの生物学的性質に対応するためには、どのように組織化されなければならないのか。

その答えは、本稿で詳述したSAの伝統と精神から明確に導き出されま

す：

SAは、闘争期間中は党の戦闘的エリートを、勝利後はドイツ民族の戦闘的エリートを組織する-このように政治的兵士の生命体である。ドイツ労働者の生命体である党を担体とする国家社会主義人民国家では、SAは、その戦闘的な嵐部門として、国家の内外の保護を引き継ぐのである！

闘争の時と同様に、SAは、生命の共同体として、つまり、政治的兵士として、第一に、何よりも国家に義務を感じ、国家社会主義革命の騎士である戦士の男性同盟として自らを組織する！したがって、来るべき国家社会主義人民国家において、SAは、一方では、武器を持つことのできるわが民族のすべての人間を包含する人民民兵の中核となり（フォルクスシュトルム）、他方では、国内治安の全機構を掌握してその精神においてこれを変革し（一般SA）、最後に、その参謀とともに、国家社会主義人民国家の革命的守備を担い、犠牲とコミットの完全かつ無限な準備のもとに自らの命をこれに奉獻していくであろう。

国家社会主義者の人民国家は、このようにSA国家である。SAがそれを支配するからではなく（党が支配する）、SAがその精神でそれを浸透させ、最終的にそれに従ってわが人民のすべての男性を教育しようとするからである。

しかし、これは参謀長であるレームの誇らしい言葉を実現するものだ：

"SAはドイツの運命だ！" "SAはドイツの運命である！"



NS KAMPFRUF
KAMPFSPRUF DER NATIONALSOZIALISTISCHEN DEUTSCHEN ARBEITERPARTEI AUSLANDS- UND AUFFBAUORGANISATION

September 1934 Ausgabe 1273 26. April 2017 02.00

Der Kampf geht weiter !

Wahing Jahre nach der Kapitulation der Wehrmacht am 8. Mai 1945 ist die nationalsozialistische Bewegung wieder da in Form der Nachkriegszeit. Und zwar nicht nur in Deutschland, sondern auf globaler Ebene!

Mitglieder von Massenstab, Vorstehung, Verteidigung und Vorbereitung haben nicht aufgehört, den Kern der gesamten Idee unseres hoch geliebten Führers Adolf Hitler zu entwickeln.

Alle Nationalsozialisten sind weniger gefährliche Täter- und Kampfgemeinschaften Schicksal als Schicksal im Kampf um die Erlösung unserer weißen Völker. Die Bewegung ist zwar wieder geworden, aber die Gefahr des biologischen Völkermord ist heute noch viel größer als in der Vergangenheit.

Die vornehmliche Aufgabe ist es, den Völkermord - gegen alle weißen Völker (V) - zu beenden. Keine Mittel und Eisenbahnen, Überflutung und Kampfgemeinschaft.

Ob "legal" oder "illegal", ob im Wahlkampf oder im Massenstab, ob im Propagandakrieg bzw. auf einem Schlachtfeld anderer Art. Jeder Nationalsozialist hat seine Pflicht!

Hail Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!



N.S.ニュース速報A
www.nsdapao.org
#1005 19.06.2022 (133)

NSDAP/AO: PO Box 6414 - Lincoln NE 68506 - USA

フロントレポート
モリーへのインタビュー
第3部

NSK: 現在のプロジェクトは、明らかに哲学的で、アートに関連したものです。

このような活動が政治に与える影響について、あなたの考えをお聞かせください。

モリーです。フォトギャラリーの更新は続けていますが、主に Adolf Hitler and the Army of Mankind (www.movingtheancient.com/truth.htm)に集中して取り組んでいます。現在2ページですが、まだまだやるべきことがたくさんあります。第二次世界大戦の戦後は、まさに情報の増産期です。1つのことについて情報を探しても、さらに2つほど調べたいことが出てくる。まるで、埋も




the **NEW ORDER**
Number 176 (132) Founded 1978 April 26, 2021 (132)

The Fight Goes On !

Seventy years after the capitulation of the Wehrmacht on May 8, 1945, the postwar National Socialist movement is stronger than ever not only in Germany, but throughout Europe.

Decades of mass murder, expulsion, persecution, and defilement have not sufficed to destroy the seed of the brilliant idea of our much loved Führer Adolf Hitler.

All National Socialists and other racially-aware conservatives and racial kinemen fight side by side for the preservation of our White folk.

The movement has indeed become stronger, but the danger of biological folk death is also much greater today than in the past.

The desperate enemy is in the process of committing genocide against all White folk. His means are non-White immigration, culture dilution, and race-mixing.

Whether "legal" or "illegal", whether in election halls or street battles, whether armed with propaganda material or on a battlefield of a different kind, every National Socialist must do his duty!

Hail Hitler!
Gerdhard Lauth



TROTZ VERBOT NICHT TOT!

NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主義プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com



NSDAP/AO
Fight Back!



nsdapao.org
Contact us to find out how YOU can help!